

あなただけの、手のひらサイズの「いちご畑」

新発売



山川アグリコンサルタンツ代表 農学博士  
山川理 氏 監修

「わたしの、いちご」とは、クリスマスシーズンに合わせて、  
ご家庭で苺栽培を楽しみ、美味しく育った苺を収穫し、手作りケーキに  
トッピングする等、色々なシーンに合わせて食する楽しみがある苺です。

「わたしの、」には、小さな農園のオーナーになった気分で、  
楽しく育てる特別感が演出されます。



必要なのは、  
おひさまと、  
お水と愛情です。  
つみたて苺を  
ご賞味下さい。



いつもの朝食やおやつにのせて彩りUP!



クリスマスシーズンには、ケーキのトッピングとして



観察を通して、  
お子様の食育に。

※イメージです。

## 「わたしの、いちご」で、できること

①部屋やキッチンカウンターなど、家の中で育て、約1ヶ月後から収穫ができる楽しみ。

Point

店頭販売時には小さな実が生っているので成熟した苺を随時収穫でき、その都度食べることができる。

②クリスマス時期に収穫したものを手作りケーキなどにトッピングして食べる楽しみ。

Point

イベント感があり、家族や友人でイチゴ狩りしながら楽しめます。

③子どもには、苺栽培の体験や食べ物の大切さなどの食育におススメです。

Point

「苺はどうやって育つのだろう?」の気づきが得られます。

④果実が生る前には小さな白い花が咲き、観賞用にもピッタリ。

Point

写真映えするのでYouTuberの「やってみたシリーズ」や、インスタグラムへの投稿など若者や女性にも受け入れられやすい。

⑤新型コロナウイルス拡大に伴い、いちご狩りなどの野外イベントの自粛が増えている今、家でいちご狩りの気分を味わえます。

Point

わたしだけの、小さな観光農園としての特別感が味わえる。

⑥家庭栽培用に適した苺苗の品種を厳選しており、上手に育てれば春まで花が咲き続け、苺が収穫できます。

Point

「おススメの育て方」を参考にしてください。

⑦バレンタインにプレゼントして、育てた苺をホワイトデーにお返しする…など、オリジナルのストーリーが作れて、特別感のあるプレゼントに最適です。

Point

いろいろなシーンに合わせやすい。



## 「わたしの、いちご」のおススメの育て方



### 光合成 (栄養分を作るため)

①日中は太陽の光がよくあたる窓辺等に置きましょう。



### 温度 (冷害予防のため)

②冷たい風に当たらないようにしましょう。

### お得な情報

※愛情をこめて上手に育てた苗は、春まで実をなしてくれるかも。

※同じように①~⑤の作業を繰り返します。

### 水分 (枯らさないため)

③土の表面が乾いたと思ったら午前中のうちに水をやりましょう。

※販売前に固形肥料を与えているので、購入者は水だけでもよい。

### 受粉 (おいしい苺を生らすため)

④花が咲いたら、ミツバチのかわりに花の中を筆などで優しくなでましょう。

※苺は両性花でおしべとめしべがあるので、ミツバチの代わりに受粉をしなければなりません。また、花が完全に開花した3日間のうちに1度だけ毎日受粉作業が必要です。

### 愛情 (おいしさのため)

⑤おいしくなるように、優しく話しかけましょう。